

令和5年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

関市青少年育成市民会議

◆関市青少年育成市民大会を4年ぶりに開催

関市青少年育成市民会議では、すべての子ども達が地域の担い手として育つことを願い、広く市民の理解と協力を得て、家庭・地域・学校が一体となり青少年の育成のための活動を行っています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度から中止していた「関市青少年育成市民大会」を、4年ぶりに開催することが出来ました。

大会では、善行青少年表彰のほか、大会内において活動発表として、市内高校の部活動や、『第45回 少年の主張 岐阜県大会～わたしの主張2023～』の関市代表に発表をしていただきました。

大会終了後には、青少年健全育成協議会役員で「秋のこどもまんなか月間」の街頭啓発活動を行いました。

開催日時 令和5年11月4日（土）14:00～16:00

開催場所 わかくさ・プラザ 学習情報館 多目的ホール

○表彰

- ・善行青少年の表彰 個人：5名、団体：16団体
- ・ふれ愛写真展入賞者の表彰
- ・あったか子ども見守り標語入賞者の表彰

○活動発表

- ・関商工高等学校吹奏楽部の演奏
- ・わたしの主張2023 関市代表者の発表



関商工高吹奏楽部の演奏

◆あったか子ども見守り標語・ふれ愛（あい）写真の募集

7月から9月にかけて、地域で子ども達の通学の様子を見守っていただいたり、通学路を一緒に歩いて通学するなどのボランティアの方々に対する子ども達の気持ちを伝えるための「あったか子ども見守り標語」、家族での団らんや記念日の写真、兄弟・姉妹や友達と遊んでいる写真、地域のお祭りや行事の写真などふれあいの1コマを撮影した写真を募集した「ふれ愛（あい）写真」を募集しました。

標語については148点の応募、写真については小中学生から40点の応募があり、審査の結果、標語12点、写真3点が入選しました。標語の12点と、応募写真すべてをわかくさ・プラザに展示し、来館者にあたたかい気持ちになっていただくと同時に、家族や地域の人とのふれあいを考えてもらう機会としました。

【ふれ愛写真 金賞作品】



【展示の様子】



あったか見守り標語 金賞作品

子の未来

育てる地域の

ボランティア